

井上地域公民館だより

【2-1号】

令和2年4月1日

発行 井上地域公民館

☎ 246-2488

歴史マップ

史跡案内板コーナー 第17回

「51 養蚕大神碑」

米持町は鮎川と百々川に挟まれた扇状地上にあり、水田が少なく畑地が殆どでありました。明治時代に入り生糸が日本の主要な輸出品となり養蚕が盛んになると農家は畑に桑を植え養蚕一色になりました。明治も半ばになると養蚕は全盛期を迎え、村人の総意でこの堂々たる養蚕大神碑が建立されました。碑の裏面に「明治二十四年申午之日中島淡水」と刻まれています。昔は参道があり、幟旗も鳥居もありました。当時の養蚕にかける情熱と豊蚕の願いがいかに大きかったか、うかがい知ることができます。

かつて終戦から昭和三十年代初めの頃、四月十八日の春祭りは蚕神様のお祭りでもあり、どの家でも「よもぎ」の新芽を摘んで草餅をついて、養蚕大神碑の前では繭玉（だんご）を受け取り、豊蚕を祈りながらお神酒をいただき祝いました。そして、いよいよ始まる養蚕の準備に取り掛かりました。

その後、養蚕は化学合成繊維の出現により急速に衰退し、昭和四十年頃には桑畑が果樹園に変わりました。



干支づくり教室

2月1日(土) 干支づくり教室開催。
可愛いねずみを作りました。
毎年干支を作りあとひとつで12支がそろいます。



退任の挨拶

私 原田今朝男は、この3月末をもって、井上地域公民館館長を退職いたすことになりました。5年間館長として務めさせていただきましたが、その前は41年間須坂市役所のお世話になり多くの方々に支えられ、たくさんの思い出をいただきました。「長野市で生まれ、須坂市で育てていただき」須坂市は第二の故郷であります。

「地域に親しまれ、地域の交流発展に寄与できるよう頼りになる存在でありたい」と思い、各種団体や講座及び社会教育支援に努めてまいったつもりであります。

長きにわたりご支援ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

井上地域婦人会様より

掛け時計をご寄付いただきました
ありがとうございます。2階の入り口にかけました。



井上ブロック文化祭 開催 2/23 (日)



井上地域の皆さん、利用団体の皆さんの作品、パッチワーク・写真・水墨画・書道・絵手紙・編み物・絵画・手芸作品・生け花など、また、井上小学校の児童たちの、書道や版画、絵手紙などの作品が展示されました。
どの作品も素晴らしく、皆さんの日頃の努力が伺えました。



井上小学校児童の作品

